

文化財 だより

NO.23

令和6年度

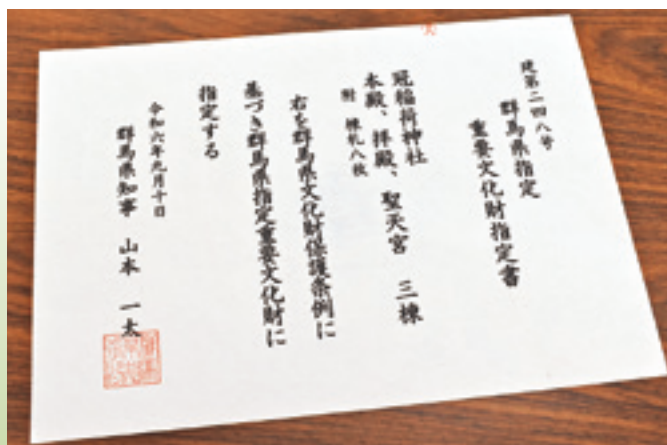
発行 ● 太田市教育委員会 発行日 ● 令和8年1月30日 編集 ● 太田市教育委員会文化財課(群馬県太田市粕川町520 TEL 0276-20-7090 FAX 0276-52-6080)

「冠稲荷神社の本殿、拝殿、聖天宮」が 県重要文化財に指定されました!!



太田市細谷町にある「冠稲荷神社の本殿、拝殿、聖天宮」は、太田市指定重要文化財でしたが、その価値が認められ、令和6年9月10日に群馬県指定重要文化財となりました。

なお関連する8枚の「棟札」につきましても附^{つけたり}として併せて指定されました。





県指定重要文化財 冠稲荷神社 本殿・拝殿・聖天宮ほか



冠稲荷神社の本殿



本殿の彫刻



冠稲荷神社の拝殿



冠稲荷神社の聖天宮



聖天宮天井付近の彫刻



棟札

指定された3棟は、江戸時代中期から末期に建立された社殿群です。それぞれ棟札から、本殿は1722年、拝殿は1799年、聖天宮は1857年に建てられたことが判明しています。3棟とも極彩色の彫刻が施され、特に本殿では段階的に彫刻が追加されるなど装飾の発展過程を伺えます。加えて聖天宮の彫物が弥勒寺音八によるものであるなど著名な彫刻師が関わっていることから、その価値が評価され県指定文化財となりました。

棟札とは建物の建築や修理の記録・記念として、建物内部の高所に取り付けた札です。冠稲荷神社で確認された江戸時代の棟札8枚は、その価値の高さから附指定(関連資料を本体と併せて指定)となりました。



おおたんの史跡探検スタンプラリー

太田市に数多く存在する貴重な歴史遺産を、正しく理解・認識し、より身近に感じていただくため、令和6年度も「おおたんの史跡探検スタンプラリー」を実施いたしました。

夏休み期間の令和6年7月20日から9月1日を実施期間として、市内の文化財所在地や各資料館など合計22箇所にスタンプを設置しました。参加者はガイドマップをたよりに、厳しい猛暑の中、市内各所を巡りました。

スタンプを設置した全22箇所のうち17箇所以上を巡ると修了認定されますが、今回は4,984名の参加申込があり、その内の3,572名が修了認定されました。修了認定率は、71.7%になりました。修了者には記念品として、文化財課イメージキャラクター「かなざえもん」の冷感タオルが贈呈されました。



スタンプラリー実施状況



記念品(かなざえもん冷感タオル)

YouTube文化財紹介動画



太田市では数多くの文化財があります。文化財課では令和3年から、これらの文化財をより多くの人にわかりやすく紹介するため太田市公式YouTubeに【文化財チャンネル】を開設し、紹介動画を公開しています。

まだご覧になっていない方はぜひご覧ください。現在6本が公開されていますが、これからも追加していきますのでよろしくお願いいたします。



スマートフォン等で上の「二次元コード」を読み取るとYouTubeの太田市文化財チャンネルが表示されます。



世良田東照宮保存修理事業

世良田東照宮は、江戸幕府3代将軍徳川家光が、栃木県の日光東照宮の大改築を行った際、旧奥社の拝殿や唐門、宝物などを世良田に移した神社です。今ある、本殿・唐門・拝殿と鉄燈籠は、国の重要文化財に指定されています。

令和3年度から実施している世良田東照宮の保存修理工事ですが、令和6年度は唐門の耐震補強工事を実施し、唐門が完成しました。また、拝殿は屋根銅瓦葺や垂木の漆塗を行っており、令和8年度に完成予定です。

○唐門の耐震補強工事



唐門の耐震補強材設置作業状況



唐門の改修工事後

○拝殿の保存修理工事



拝殿修理前の銅瓦取り外し完了状況



拝殿屋根の銅瓦葺施工状況(全体の9割完了)



拝殿屋根破風における傷んだ旧漆塗の掻落完了状況



拝殿屋根破風の漆塗(上塗※最終塗装)完了状況



説明板等改修事業

太田市では、市民の方や太田市を訪れた方に広く歴史を知ってもらえるよう、市内史跡や文化財等に説明板や案内板を設置しています。中には設置から長い年月が経ち、老朽化し読みにくくなってしまったものがみられます。

文化財課では令和4年度より、計画的に説明板等の改修事業を行っています。令和6年度は31件の改修・1件の新設を行いました。



明王院(改修後)

令和6年度改修箇所		
長楽寺	長楽寺勅使門	金龍寺由良氏五輪塔並びに新田義貞供養塔
東照宮	東照宮鉄燈籠	龍舞賀茂神社の萬燈祭
明王院	縁切寺満徳寺	冠稻荷神社本殿・拝殿・聖天宮
重殿水源	徳川氏館跡の宝塔	沖之郷祇園山車・囃子
推定東山道駅路	中溝・深町遺跡	新田館跡(総持寺境内)
木崎宿	妙英寺の梵鐘	旧世良田村役場庁舎(新設)
清泉寺	市場の大ケヤキ	長建寺本堂の欄間彫刻
八坂神社	上野国新田郡家跡	明王院の石造薬師如来坐像
永徳寺	下田中の宝篋印塔	長楽寺の蓮池と渡月橋
浄蔵寺	八坂神社の芭蕉句碑	清泉寺の宝篋印塔 附陀羅尼経及び経筒
円福寺石幢	龍得寺の五輪塔	



木崎宿(改修後)



円福寺石幢(改修前・改修後)



旧中島家住宅(調査工事)

旧中島家住宅は中島飛行機株式会社の創設者・中島知久平が昭和5年に両親のために築いた大規模邸宅です。

旧中島家住宅の外観は和風建築様式ですが、建物の中に入るとシャンデリアがあり、洋風建築を用いたデザインで構成されています。

建築のデザイン・構造・素材において学術的価値が高く、群馬県に残された近代和風建築を代表する建造物として極めて重要なものであることから、平成21年に太田市の重要文化財に指定されたのち、平成28年には国の重要文化財に指定されました。

しかしながら、竣工から長い年月が経ったことに加え、平成の時代に10年ほど空き家だったこともあり、建物全体の傷みが顕著になってきました。

そこで、耐震工事を含めた旧中島家住宅保存修理工事を行うべく、建物の調査を令和6年から2ヶ年計画で実施しています。壁紙、カーテン、建物の基礎、アスベスト等の調査が、将来の建物の保存と耐震に繋がります。



壁紙調査の様子

史跡環境整備

文化財課では、市内の史跡等の環境整備として総面積約18万平方メートルの土地について5月から11月にかけて草刈を実施しており、環境整備箇所は小さい所を含めて23箇所となります。

夏場は暑さにより雑草の伸びが早く、管理に時間と手間が掛かりますが、皆様に綺麗な状態で史跡を見学していただけるよう8人の史跡環境整備作業員が日々環境維持に努めています。



作業の様子



文化財模擬火災訓練

- と き 令和7年1月26日(日)
- ところ 円福寺・十二所神社(別所町)

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日(昭和24年)にあたり、この日は「文化財防火デー」とされ全国的に文化財防火運動が展開されています。太田市においても、毎年市内の寺社等を会場に文化財模擬火災訓練を行っています。

会場となった円福寺・十二所神社は境内が国指定史跡の新田荘遺跡であり、また十二所神社には市指定重要文化財である神像が安置されています。寺社関係者・消防本部・消防団の協力のもと、多数の来賓・地元の方に見守られながら盛大な訓練が開催されました。



一斉放水



教育長による講評

史跡管理(樹木伐採等)

太田市牛沢町にある朝子塚古墳の桜は、特定外来生物により、甚大な被害を受けました。このような状況から、6本の桜の木を伐採しました。

また、太田市市場町にある稲荷山古墳では、倒木による人的被害を防ぐために、5本の樹木を伐採しました。



稲荷山古墳樹木伐採の様子



朝子塚古墳樹木伐採の様子



史跡金山城跡 ボランティア活動の取り組み

史跡金山城跡(太田市金山町)では、ボランティア組織の「金山城保存会」や「金山松・竹を愛する会」、「金竹連」が下草刈りや放置竹林の整備などに取り組んでいます。

「金山城保存会」は、4月下旬と12月中旬に花と緑の課・観光交流課・文化財課の合同清掃に参加しています。

「金山松・竹を愛する会」では、放置竹林の整備で伐採した竹を利用し竹炭や竹酢を製作しています。(製作した竹炭と竹酢は土・日曜日に史跡金山城跡ガイダンス施設にて数量限定で無料配布を行っています。)

「金竹連」では、放置竹林の整備で伐採した竹を利用した『竹あかり』を製作しています。『竹あかり』は史跡金山城跡ガイダンス施設を含む市内各所でのイベントの際などに展示を行っています。



合同清掃の様子



金山松・竹を愛する会による作業の様子



金竹連による竹林整備の様子

資料整理事業

史跡の保存修理や発掘調査の結果について広く公開するために、報告書を編集するための基礎整理作業を行っています。今年度は金山城跡の発掘調査で記録した図面の基礎整理作業を実施しました。



資料整理事業の様子



太田市20周年記念事業 金山へ555 楽市楽座MATSURI

令和6年10月19日(土)に「金山へ555 楽市楽座MATSURI」を太田市立史跡金山城跡ガイダンス・太田市地域交流センターにて開催しました。

本事業は文明元年(1469)に金山城が築城されてから555年となるのとともに、太田市が合併20周年を迎えることを記念し開催したところ、1,200名を超える方にご来場いただき、盛況のうちにイベントを終えることができました。



金山二ノ丸竹林整備ボランティア「金竹連」による竹あかりの展示



和太鼓三日月による迫力の演奏



木の実を使ったリースづくり教室



市役所音楽部によるバンド演奏



金山の自然に関する展示



でいりゅうした い せき ぐん

FP泥流下遺跡群(公共開発)

- 調査場所 太田市亀岡町地内
- 調査期間 令和6年4月30日から5月17日
- 調査面積 約30㎡

市道の道路改良工事に伴い発掘調査を実施しました。

その結果、平安時代の竪穴建物跡1軒、中世の土坑1基、近世以降の土坑3基、時期不明の土坑2基が確認されました。また、埴輪片、奈良・平安時代の土器片、土錘、中世の板碑や陶器片が出土しました。



調査区(北から)



板碑片出土状況(東から)



竪穴建物跡出土遺物(南西から)



土坑出土遺物(北東から)



とうぶちくいせきぐん

東部地区遺跡群

- 調査場所 太田市阿久津町地内
- 調査期間 令和6年10月4日から11月18日(発掘調査)、12月18日から19日(立会調査)
- 調査面積 約130㎡(発掘調査)、約44㎡(立会調査)

尾島東部土地区画整理事業の区画道路建設に伴い発掘調査及び立会調査を実施しました。その結果、中世以降の溝1条、中世から近世の土坑35基、ピット1基などが確認されました。また、中・近世の陶磁器片やかわらけ片などが出土しました。



発掘調査調査区全景(上空から・上が北)



作業状況(南から)



調査区全景(南から)



中世以降の溝(東から)



中世の陶器片出土状況(西から)



じょうのうちのせき

城ノ内遺跡(民間開発)

- 調査場所 太田市大島町地内
- 調査期間 令和6年12月2日から令和7年3月26日
- 調査面積 約1700㎡

病院の増築工事に伴い発掘調査を実施しました。調査地から北西側は、平成22年に発掘調査を実施しており、古墳時代の竪穴建物跡や中世の大島城に関連する溝や土坑などが確認されていました。今回の調査では、古墳時代の竪穴建物跡6軒、土坑3基、中世の掘立柱建物跡1棟、溝5条、土坑4基、時期不明の竪穴建物跡6軒、土坑30基、ピット100基などが確認されました。また、縄文時代の土器片、古墳時代の土器片、木製品、中世の陶器片、かわらけ片、石製品、漆器片などが出土しました。



調査区全景(上空から・上が西)



土坑出土遺物(東から)



土坑出土遺物(西から)



漆器片出土状況(西から)



柱材出土状況(南東から)



かさまついせき

笠松遺跡(民間開発)

- 調査場所 太田市新田小金井町地内
- 調査期間 令和6年11月1日から12月16日
- 調査面積 約321㎡

店舗建設に伴い発掘調査を実施しました。その結果、平安時代から中世の溝6条・井戸1基、土坑8基などが確認されました。

このうち平安時代の溝1条は、隣接する県道の調査で見つかった溝と接続することが分りました。この溝は約70m×60mの方形区画の一部であったこと、溝の内部に掘立柱建物や基壇建物があったことが分っています。今回の調査では、この成果を補強する情報が得られました。

調査区の周辺は、新田郡家や東山道駅路(武蔵路含む)など、奈良・平安時代の重要施設が集中していました。今回の調査成果も、これら施設との関連が予想されます。



調査区全景(南から)



方形区画の溝(北から)

しゅつどいぶつせいりさぎょう

出土遺物整理作業

文化財課では、これまで実施した発掘調査の成果を公開するために、出土した遺物の復元、実測、写真撮影等の整理作業を行い、資料化を進めています。令和6年度は、駒形神社埴輪窯跡、世良田館跡、令和5年度太田市内遺跡などの各調査の整理作業を実施しました。そして、令和5年度の各種開発に伴う確認調査をまとめた「太田市内遺跡20」を刊行しました。



太田市内遺跡20



整理作業風景



**開発に係る調整
令和6年度
事前照合・協議件数等**

	民間開発	公共事業	合計
事前照合・協議	2,327件	64件	2,391件
93条届出(民間) / 94条通知(公共)	671件	46件	717件
慎重工事	599件	12件	611件
確認・試掘調査	49件	7件	56件
立会調査	17件	28件	45件
本発掘調査	2件	2件	4件
学術調査	—	0件	0件
確認・試掘調査面積	5,526㎡	231㎡	5,757㎡
本発掘調査面積	2,021㎡	160㎡	2,181㎡
学術調査面積	—	0㎡	0㎡

令和6年度 確認調査一覧表

No.	遺跡名	所在地	調査期間	開発原因
1	上野井遺跡	新田村田町	R6.4	市
2	湯坂道遺跡	藪塚町	R6.4	民間
3	笠松遺跡	新田小金井町	R6.4	民間
4	天良七堂遺跡	新田小金井町	R6.4	民間
5	天良七堂遺跡	新田小金井町	R6.4	民間
6	天良七堂遺跡	新田小金井町	R6.4	民間
7	天良七堂遺跡	新田小金井町	R6.4	民間
8	遺跡地外	朝日町	R6.4	民間
9	FP泥流下遺跡群	亀岡町	R6.4	市
10	粕川山之神遺跡	粕川町	R6.5	民間
11	長福寺遺跡	下田島町	R6.5	市
12	FP泥流下遺跡群	亀岡町	R6.5	民間
13	烏屑遺跡	下浜田町	R6.6	民間
14	反町城館跡	新田反町町	R6.6	民間
15	細谷東遺跡	細谷町	R6.6	民間
16	中溝Ⅱ遺跡	新田小金井町	R6.6	民間
17	市野井・本郷遺跡	新田市野井町	R6.6	民間
18	東部地区遺跡群	阿久津町	R6.6	市
19	寺井廃寺	天良町	R6.6	民間
20	粕川山之神遺跡	粕川町	R6.7	民間
21	矢部遺跡、推定東山道 駅路北ルート	只上町	R6.7.8	民間
22	西野東下遺跡、西野原 遺跡	藪塚町	R6.7	民間
23	三島遺跡	藪塚町	R6.7	民間
24	満所遺跡	石原町	R6.7	民間
25	東別所本郷遺跡	東別所町	R6.7	民間
26	一町田・堀之内遺跡	新田木崎町	R6.8	民間
27	天良七堂遺跡	天良町	R6.8	民間
28	世良田環濠集落	世良田町	R6.8	民間
29	藤阿久古墳群	藤阿久町	R6.8	民間
30	天神山古墳	内ヶ島町	R6.8	民間
31	峯山遺跡	強戸町	R6.8	民間

No.	遺跡名	所在地	調査期間	開発原因
32	粕川山之神遺跡	粕川町	R6.9	民間
33	北之庄遺跡	由良町	R6.9	民間
34	脇屋中原遺跡、観音面 遺跡(脇屋義助館跡)、 岡原遺跡	脇屋町	R6.9	民間
35	下田島遺跡	下田島町	R6.9	市
36	細谷中遺跡	細谷町	R6.9	民間
37	藤久良住吉遺跡	藤阿久町	R6.10	民間
38	房塚遺跡	内ヶ島町	R6.10	民間
39	房塚遺跡	内ヶ島町	R6.10	民間
40	矢太神遺跡、西側遺跡	新田金井町、 新田大根町	R6.10	市
41	北之庄遺跡、由良の砦 跡	由良町	R6.11	民間
42	飯塚古墳群	飯塚町	R6.11	民間
43	FP泥流下遺跡群	岩松町	R6.12	民間
44	由中遺跡、狐森古墳群	由良町	R6.12	民間
45	市野井・本郷遺跡	新田市野井町	R6.12	民間
46	下原遺跡、推定東山道 駅路(武蔵路)	新道町	R7.1	民間
47	境ヶ谷戸遺跡	新田市野井町	R7.1	民間
48	三島遺跡	藪塚町	R7.2	民間
49	落内遺跡	吉沢町	R7.2	民間
50	矢部遺跡、推定東山道 駅路北ルート	只上町	R7.2	民間
51	丸山腰巻遺跡	緑町	R7.2	民間
52	台源氏館跡	由良町	R7.2	民間
53	台之原廃寺	藪塚町	R7.3	民間
54	新野古墳群	新野町	R7.3	民間
55	西田島遺跡、下田島遺 跡	下田島町	R7.3	市
56	FP泥流下遺跡群	尾島町	R7.3	民間



令和6年度 埋蔵文化財最新情報展

- と き 令和7年1月25日(土)から3月23日(日)
- と ころ 史跡金山城跡ガイダンス施設
- 観覧者数 4,963人

令和6年度の埋蔵文化財最新情報展では、高林鶴巻古墳群^{たかはやしつるまきこふんぐん}の発掘調査報告書が刊行されたことを受け、これまで沢野地区^{さわの}で行われた発掘調査の成果を合わせてご紹介する展示を行いました。

高林南町地内にある高林鶴巻古墳群^{たかはやしつるまきこふんぐん}では、令和3年度および令和4年度に2回の発掘調査を行い、古墳時代の竪穴建物跡や複数の古墳が発見されました。周辺ではこれまでに多くの古墳が発見されており、遺物も多量に出土しています。

展示では、高林鶴巻古墳群の調査で出土した土器や埴輪のほか、県立がんセンター所蔵の「人が乗る裸馬」埴輪をはじめ、群馬県や群馬県立歴史博物館所蔵の遺物を借用し、古墳時代から飛鳥時代にかけての高林台地の様子^{たかはしだいち}をご紹介します。



最新情報展ポスター



高林鶴巻古墳群(令和4年度調査)で出土した土器類



土器・埴輪の展示状況



東矢島古墳群出土の埴輪・鉄製品



県立がんセンター所蔵の「人が乗る裸馬」埴輪



新田荘歴史資料館

太田市世良田町3113-9 ☎0276-52-2215 開館時間／9時30分から17時 ㊟／月曜日

特別展「日本画の多彩な世界 ―屏風・軸物を中心に―」

●とき 令和7年2月22日(土)から5月11日(日)

●入館者 1,575人

太田市20周年記念事業特別展として、「日本画の多彩な世界 ―屏風・軸物を中心に―」と題して地元ゆかりのある画家の作品を中心に陳列いたしました。

今回の特別展では、当館に収蔵されている日本画および寄贈された掛け軸の中から、太田市ゆかりの深い岩松一族五代にわたる作品(おもに猫絵以外の「涅槃図」「狼絵」など)や木崎宿に住んでいた柿沼山岳(武州加須出身)の屏風絵、樋口春翠の屏風絵「鶴」、田崎早雲(足利出身)の「高山彦九郎像」「糸瓜図」や小室翠雲(館林出身)の「軍鶏図」「秋山出隠図」など、未公開の作品を中心に展示し、日本画の多彩な世界に触れていただきました。



チラシ・ポスター

《令和6年度 新田荘歴史資料館大衆文化講座》 入船亭扇辰親子会

第一部「ねずみ」(第二部「夢の酒」は縁切寺満徳寺資料館で開催)

●とき 令和7年3月20日(木) 午前11時から午後12時30分

●参加者 52人

今回の大衆文化講座では、^{はなし}噺家の「入船亭扇辰師匠」と「入船亭^{たつめ}辰むめ」の2人をお招きし、落語を行いました。



入船亭辰むめ



入船亭扇辰師匠



新田荘歴史資料館キッズ考古学教室

- と き 令和7年3月22日(土) 午後2時から3時30分
- 講 師 橋本 博文(新潟大学名誉教授)
- 参加者 25人



学習室で講義の様子



展示室で説明する様子



参考資料：朝子塚古墳の埴輪片



ゴールデンウィーク・夏休み企画「ストラップ作り」

- と き 令和6年5月3・4・5・6日
- 参加者 8人
- と き 学校の夏休み期間中の8月の土・日・休日に実施(10日間)
- 参加者 406人

透明プラスチック板を使い、文化財課オリジナルのイラストを写し取り、ストラップを作りました。



ストラップ作成の様子

正月特別無料開館

- と き 令和7年1月2日(木)・3日(金)
- 入館者 1,738人

長楽寺・世良田東照宮の正月初詣にあわせて、正月特別開館を実施しました。

資料館内もお正月の雰囲気を出し、市内・市外多くの方々に見学していただきました。

正月特別開館の様子▶





縁切寺満徳寺資料館

太田市徳川町385-1 ☎0276-52-2276 開館時間／9時30分から17時 ㊟／月曜日

いり ふね てい せん たつ

～ Let's enjoy RAKUGO!～ 入船亭扇辰親子会

- とき 令和7年3月20日(木)
- 見学者 44人

令和6年度は落語家の入船亭扇辰師匠をお招きし、「～ Let's enjoy RAKUGO!～ 入船亭扇辰親子会」と題して落語会を開催しました。

午前の部は新田荘歴史資料館において演目「ねずみ」を、午後の部は縁切寺満徳寺資料館(復元本堂)において演目「夢の酒」をそれぞれ披露していただきました。

参加者の皆さんには、入船亭扇辰師匠の「夢の酒」を大いに楽しんでもらうことができました。



当日の様子

入船亭扇辰親子会のチラシ

高山彦九郎記念館

太田市細谷町1324-7 ☎0276-32-5632 開館時間／9時30分から17時 ㊟／月曜日

高山彦九郎は、上野国新田郡細谷村(現太田市細谷町)で生まれた江戸時代中期の勤王思想家、後世の明治維新を導いた幕末の志士たちに大きな影響を与えた人物です。高山彦九郎を再評価し、その人物像を広く知っていただくため、平成8年5月に国指定史跡高山彦九郎宅跡 附遺髪塚の隣接地に記念館を開館致しました。館内には、日本庭園の装飾で知られる「水琴窟」、中庭には「ししおどし」も設置され、訪れた方々は、音色を通して風情と癒しを感じられていたようです。また、2階企画展示室で「考古展示」を開催しています。ぜひ一度お越し下さい。



高山彦九郎記念館



中庭「ししおどし」



「考古展示」へ訪れた小・中学生



大隅俊平美術館

太田市由良町3051 ☎0276-20-6855 開館時間／9時30分から17時 ㊟／月曜日

季節毎の展示



- 「春の刀剣展示」 令和6年4月1日(月)から5月26日(日) 入館者：415人
- 「夏の刀剣展示」 令和6年6月1日(土)から9月23日(月) 入館者：3,378人
- 第15回企画展「直刃の道」 令和6年9月28日(土)から令和7年1月19日(日) 入館者：589人
- 「継がれし業」 令和7年1月25日(土)から3月31日(月) 入館者：487人

年中行事

七夕飾り

- と き 令和6年6月22日(土)から7月7日(日)
- 参加者 98人



重陽の節句

- と き 令和6年9月3日(火)から9月8日(日)
- 参加者 82人



ふいご祭り

- と き 令和6年12月1日(日)
- 参加者 22人



ひな飾り

- と き 令和7年2月18日(火)から3月9日(日)
- 参加者 231人



イベント・講座

アコーディオンの調べ

- **と き**
令和6年4月18日(木)
- **参加者** 80人



銘切実演

- **と き**
令和6年5月5日(日)
- **参加者** 45人
(うち同伴者23人)



花結び講座(ブレスレット作り)

- **と き**
令和6年6月13日(木)
から6月14日(金)
- **参加者** 40人



大隅俊平美術館ガイドツアー

- **と き**
令和6年7月15日(月)
- **参加者** 16人



五寸釘のペーパーナイフ作り

- **と き**
令和6年8月4日(日)
- **参加者** 37人
(うち同伴者16人)



大人が作る五寸釘のペーパーナイフ

- **と き**
令和6年10月6日(日)
- **参加者** 27人
(うち見学者5人)



作刀工程実演「土取り・焼き入れ」

- **と き**
令和6年10月27日(日)
- **参加者** 75人



花結び講座(干支・巳)

- **と き**
令和6年11月21日(木)
から11月22日(金)
- **参加者** 39人



刀匠による刀剣解説会

- **と き**
令和6年12月1日(日)
- **参加者** 22人



王朝装束着装実演

- **と き**
令和7年1月19日(日)
- **参加者** 48人



花結び講座(こけしストラップづくり)

- **と き**
令和7年2月11日(火)
から2月12日(水)
- **参加者** 41人
(うち同伴者4人)



作刀実演「上鍛え」

- **と き**
令和7年3月2日(日)
- **参加者** 135人





史跡 金山城跡 ガイダンス 施設

太田市金山町40-30 ☎0276-25-1067 開館時間／9時から17時 ㊿／月曜日

ギャラリー展示（企画展）

展示名	実施期間	入館者
「金山城－中城の謎－」	令和6年4月27日(土)から7月28日(日)	8,342人
「渋沢栄一×藪塚石」	令和6年8月3日(土)から9月29日(日)	6,071人
「縄文時代の太田」	令和6年11月2日(土)から令和7年1月13日(月)	5,225人
「埋蔵文化財最新情報展 ここにもこぶん」	令和7年1月25日(土)から3月23日(日)	4,963人



企画展ポスター

教室

教室名	実施日	回数	講師	受講者
日本茶の美味しい入れ方	5月31日	1回	齋藤 一郎氏	22名
つまみ細工 梅雨晴れにきらめく花飾り	6月20・27日	1回	栗原 千鶴子氏	12名
草木染 コブナ草でアームカバーを染める	7月19日	2回 (午前・午後)	松尾 紀美子氏	20名
草木染 茜でバンダナを染める	7月20日	2回 (午前・午後)	松尾 紀美子氏	20名
草木染 藍の生葉で空の色を染める	8月9日	2回 (午前・午後)	松尾 紀美子氏	24名
金山城の竹であかりを作ろう	12月21日	2回 (午前・午後)	文化財課 金竹連	23名
古代鏡をつくってみよう	12月26日	8回 (午前・午後各4回)	文化財課職員	22名

市民教室の様子



日本茶の美味しい入れ方



梅雨晴れにきらめく花飾り



茜でバンダナを染める



コブナ草でアームカバーを染める



藍の生葉で空の色を染める



金山城の竹であかりを作ろう



古代鏡をつくってみよう

オリジナルグッズ

施設では、金山城に関連するオリジナルグッズを有償頒布しております。来館・登城記念に大好評です。(郵送対応はしておりません。直接ご来館の上購入してください。)





講演会

シンポジウム「史跡金山城跡の魅力について」

史跡金山城跡では令和5年度から保存活用計画の策定を進めています。保存活用計画については、金山城跡をどのように保存管理し、活用整備していくかを定めるものです。

この講演会では、現在の金山城におけるボランティア団体の取組み、お城の専門家からみた金山城の魅力についてご講演いただきました。

- と き 令和7年2月11日(火)
- 講 師 齋藤 慎一(江戸東京たてもの園学芸員)
西村 幸夫(國學院大學観光まちづくり学部長)
伊藤 正義(鶴見大学文学部元教授)
亀山 章(東京農工大学名誉教授)
鈴木 誠(東京農業大学名誉教授)
若井 明彦(群馬大学理工学府教授)
- 参加者 50名



齋藤 慎一氏



西村 幸夫氏



シンポジウム開催状況



シンポジウム登壇者

文化財課公式Instagramはじめました

太田市の文化財について様々な年代の方に幅広く知っていただくため、令和7年4月20日より文化財課公式Instagramを開設しました。各資料館等でのイベント情報や市内文化財の紹介、発掘調査に関する豆知識など日々さまざまな発信をしており、令和6年度は112件の投稿を行いました。

今後も魅力的な投稿を増やしていきますので、ぜひフォローをお願いします。



bunkazai_otacity

群馬県太田市文化財課【公式】

アイコンは
「たかじょうくん」です♪

(文化財課オリジナルキャラクター)



@BUNKAZAI_OTACITY

